

2. 県内経済動向の概要

(1) 前年同月比

(単位：％、ポイント)

	項 目	前 年 同 月 比					
		2024年3月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
消費動向	百貨店・スーパー販売額（全店舗）	3.5	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.5	△ 5.3	△ 0.5
	コンビニエンスストア販売額（全店舗）	△ 0.8	△ 0.4	△ 0.3	1.2	△ 2.1	△ 1.6
	ドラッグストア販売額（全店舗）	6.7	7.8	8.3	8.8	6.3	5.9
	乗用車販売台数	△ 10.0	△ 3.5	6.2	△ 10.9	5.2	△ 7.7
公共投資	公共工事前払保証取扱保証請負金額	△ 4.3	9.5	△ 53.6	13.4	△ 0.4	1.0
設備投資	建築着工工事費予定額（民間非居住用）	△ 33.4	△ 11.5	80.2	335.5	89.4	△ 20.7
住宅投資	新設住宅着工戸数	△ 28.0	△ 0.6	5.8	9.9	9.1	△ 29.7
生産活動	鉱工業生産指数（総合）	△ 2.5	5.4	0.4	△ 3.4	2.1	—
雇用動向	有効求人倍率（パート含む）	△ 0.06	△ 0.10	△ 0.12	△ 0.14	△ 0.14	△ 0.12
	雇用保険受給者実人員	1.0	10.2	5.5	2.8	9.9	0.0

注1 鉱工業生産指数は原指数、有効求人倍率は原数値。Pは速報値、rは訂正值。

(2) 前月比

(単位：％、ポイント)

	項 目	前 月 比					
		2024年3月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
消費動向	百貨店・スーパー販売額（全店舗）	10.8	△ 6.5	3.8	△ 3.9	1.4	7.6
	コンビニエンスストア販売額（全店舗）	7.7	△ 1.5	3.7	△ 1.3	6.7	1.9
	ドラッグストア販売額（全店舗）	△ 1.9	4.8	0.7	4.5	2.0	2.2
	乗用車販売台数	49.4	△ 38.1	6.8	△ 4.1	9.1	△ 19.3
公共投資	公共工事前払保証取扱保証請負金額	330.2	△ 18.2	△ 30.8	67.4	△ 20.0	△ 39.0
設備投資	建築着工工事費予定額（民間非居住用）	19.4	△ 8.8	32.1	181.7	△ 54.1	△ 49.5
住宅投資	新設住宅着工戸数	△ 14.5	66.5	△ 17.0	17.9	10.5	△ 36.5
生産活動	鉱工業生産指数（総合）	△ 1.5	1.9	△ 5.0	1.3	△ 0.9	—
雇用動向	有効求人倍率（パート含む）	0.04	△ 0.04	△ 0.04	△ 0.02	0.01	△ 0.01
	雇用保険受給者実人員	△ 3.7	6.8	10.5	1.5	11.3	△ 5.5

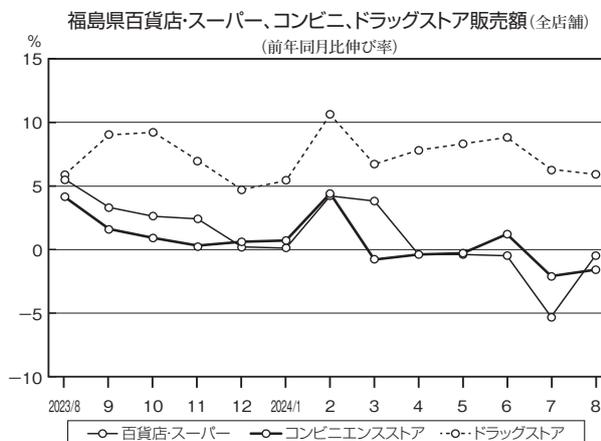
注2 鉱工業生産指数は季節調整済指数、有効求人倍率は季節調整値。Pは速報値、rは訂正值。

3. 県内経済動向

消費動向

ドラッグストアが前年比増、百貨店・スーパーとコンビニが前年比減

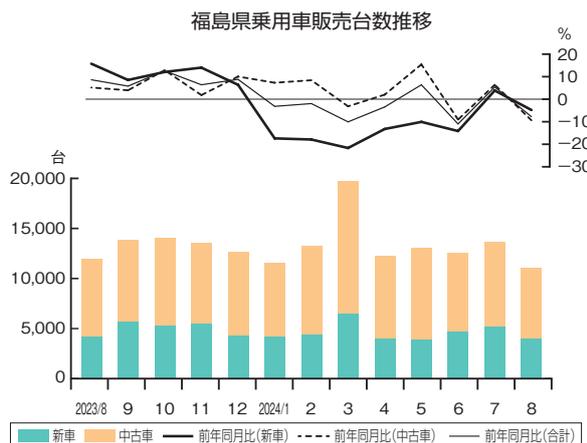
8月のドラッグストア販売額が118億25百万円（前年同月比+5.9%）と前年を上回ったが、百貨店・スーパーの販売額は249億43百万円（同△0.5%）と5カ月連続、コンビニエンスストア（コンビニ）販売額は189億7百万円（同△1.6%）と2カ月連続で前年を下回った。なお、百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストアの販売額合計は556億75百万円（同+0.4%）と2カ月ぶりに前年を上回った。



(資料：経済産業省)

乗用車販売：2カ月ぶりに前年比減

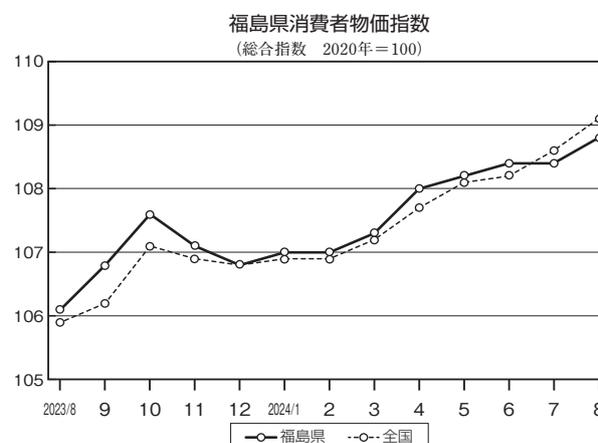
8月の乗用車販売台数をみると、新車が3,993台（前年同月比△4.8%）、中古車が7,031台（同△9.3%）、合計が11,024台（同△7.7%）となり、2カ月ぶりに前年を下回った。新車は2カ月ぶりに前年を下回っており、普通車が前年同月比△1.1%、小型車が同△6.2%、軽乗用車が同△7.4%といずれも前年を下回った。



(資料：(一社)日本自動車販売協会連合会福島県支部、(一社)全国軽自動車協会連合会)

消費者物価指数：前月比・前年比とも上昇

8月の消費者物価指数は、総合指数（福島市、2020年=100）が108.8で前月比+0.4%、前年同月比+2.5%。費目別に前月比で見ると、「教養娯楽」の115.5（前月比+2.2%）など7費目で上昇し、「被服及び履物」の105.9（同△3.1%）など2費目で低下した。



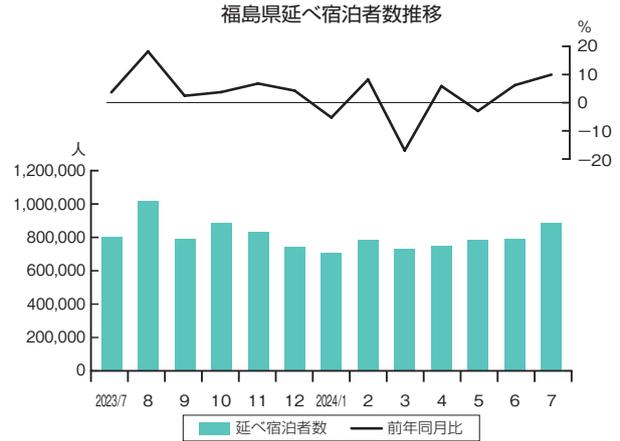
(資料：総務省統計局)

観光

※延べ宿泊者数は7月データ

延べ宿泊者数：2カ月連続で前年比増

7月の延べ宿泊者数は、883,370人（前年同月比+9.8%）と2カ月連続で前年を上回った。このうち、外国人延べ宿泊者数は20,090人（同+29.9%）と1年9カ月連続で前年を上回っている。

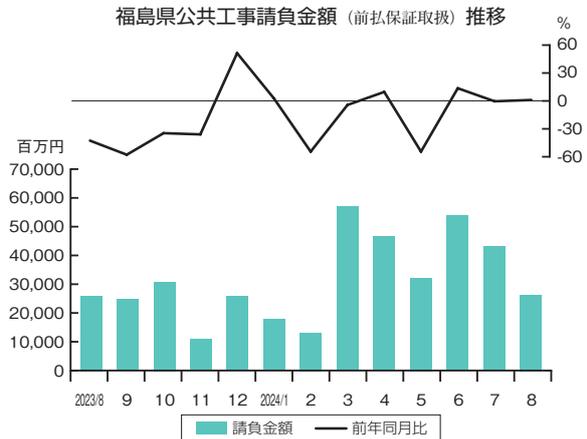


(資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」)

公共投資

公共工事：件数が前年比減、請負金額・保証金額が前年比増

8月の公共工事前払保証取扱は、件数が536件（前年同月比△14.2%）と減少したが、請負金額が265億17百万円（同+1.0%）、保証金額が129億72百万円（同+9.8%）といずれも前年を上回った。請負額の発注者別では、田村市で前年同月比55億円増加した。

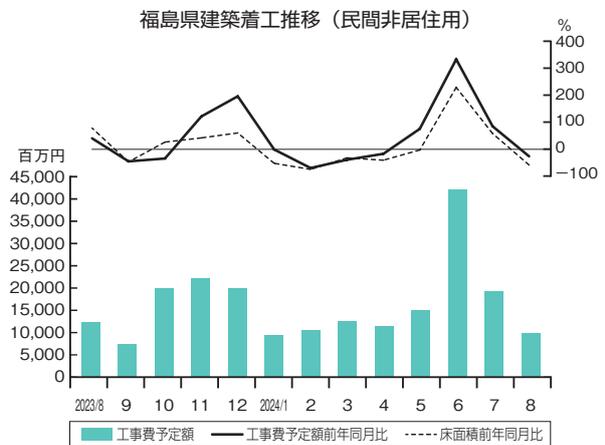


(資料：東日本建設業保証(株))

設備投資

設備投資：棟数・床面積・工事費予定額が前年比減

8月の建築着工（民間・非居住用）は、棟数が91棟（前年同月比△38.5%）、床面積が28,654㎡（同△52.5%）、工事費予定額が97億17百万円（同△20.7%）といずれも前年を下回った。工事費予定額を用途別にみると、「運輸業用」や「農林水産業用」などで前年比減少している。

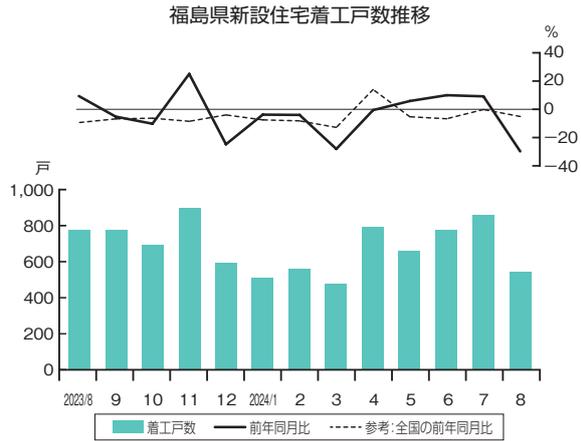


(資料：国土交通省)

住宅投資

住宅建設：4カ月ぶりに前年比減

8月の県内新設住宅着工戸数は547戸（前年同月比△29.7%）と4カ月ぶりに前年を下回った。主な利用関係別にみると、「持家」が301戸（同△20.8%）、「貸家」が164戸（同△28.7%）、「分譲住宅」が80戸（同△52.4%）といずれも前年を下回った。



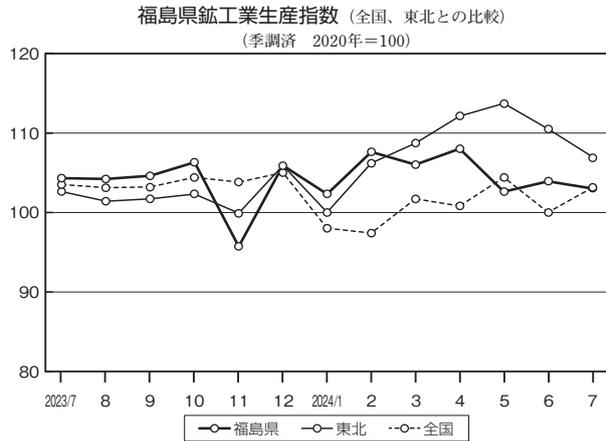
(資料：国土交通省)

生産活動

※ 鉱工業生産指数は7月データ

鉱工業生産指数：前月比が低下・前年比が上昇

7月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が103.0（前月比△0.9%）、原指数が108.3（前年同月比+2.1%）となった。業種別の季節調整済指数前月比をみると、「窯業・土石製品工業」（前月比+5.5%）など12業種で上昇し、「化学工業」（同△15.7%）など7業種で低下した。



(資料：福島県企画調整部統計課)

雇用動向

雇用動向：有効求人倍率は前月比低下

8月の新規求人倍率は、季節調整値が1.98倍（前月比+0.06ポイント）、原数値が2.11倍（前年同月比+0.06ポイント）となり、有効求人倍率は、季節調整値が1.24倍（前月比△0.01ポイント）、原数値が1.23倍（前年同月比△0.12ポイント）となった。また、8月の雇用保険受給者実人員は6,878人（前年同月比△0.0%）と11カ月ぶりに前年を下回った。

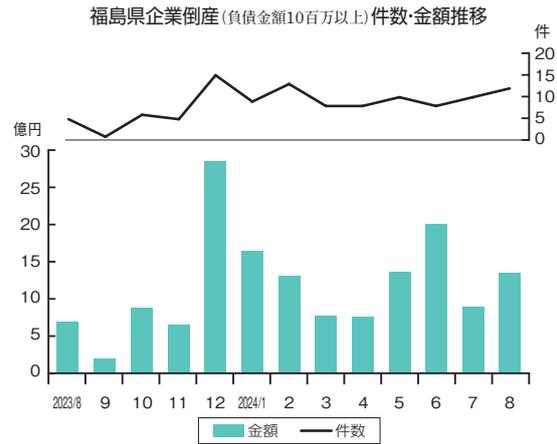


(資料：福島労働局職業安定部)

企業倒産

企業倒産：件数・金額ともに前年比増

8月の企業倒産（負債金額10百万円以上）は、件数が12件（前年同月比+140.0%）、負債総額が13億53百万円（同+95.2%）。業種別では「建設業」が4件、「運輸・通信業」「サービス業」が各2件、「卸売業」「小売業」「不動産業」「その他」が各1件となった。

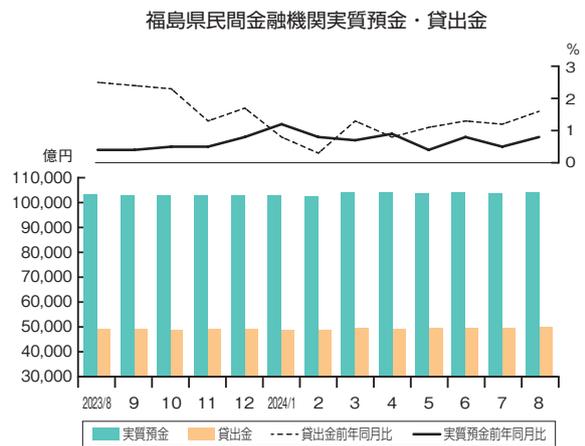


(資料：㈱帝国データバンク福島支店)

金融動向

資金需給：預金・貸出金ともに前年比増

県内金融機関（全国銀行の県内店舗分、県内8信用金庫の全店舗分）の8月末の実質預金残高は10兆4,208億円（前年同月比+0.8%）、貸出金残高は4兆9,752億円（同+1.6%）といずれも前年比増加した。

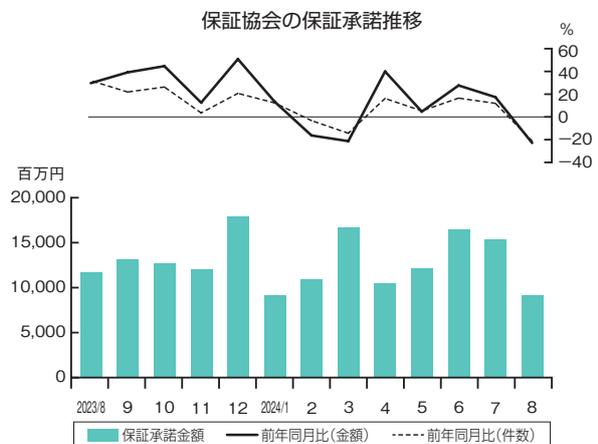


(資料：日本銀行福島支店)

※実質預金は、総預金から未決済の他店払い手形・小切手類の合計金額を控除したもの。

保証協会：保証承諾は件数、金額とも前年比減

8月の保証承諾は、件数が613件（前年同月比△21.4%）、保証金額が90億29百万円（同△23.1%）。8月末日現在の保証債務残高は、件数40,557件（同△5.1%）、金額5,040億75百万円（同△7.1%）。一方、8月中の代位弁済は、件数が60件（同+87.5%）、金額が5億53百万円（同+34.2%）。



(資料：福島県信用保証協会)